

PTA、同窓会、学校が協力しあって 将来の人材を育成する



鶴丸高等学校

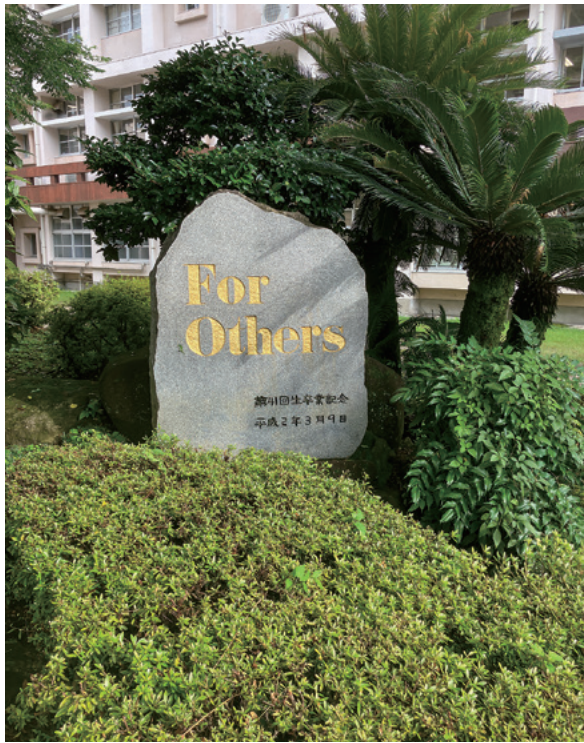
旧制鹿児島一中と旧制鹿児島一高女の流れを汲み、昭和24年に男女共学の鶴丸高等学校が誕生しました。鹿児島県でも古い歴史を持つ県立学校です。建学の理念である「好學愛知」、「自律敬愛」、「質実剛健」、そして校是である「For Others」を胸に、今年創立130周年を迎える記念の年となりました。卒業生の数は4万6千人余で、県内はもとより、日本全国、海外で活躍しています。

本校の教育活動を支えてくれる大きな存在となっているのがPTAと同窓会です。一年を通しての行事運営や教育活動への理解と協力を惜しまないPTA組織。そして、本校の特色あるキャリア教育の一つである「GO教育の」である「GO鶴セミナリー」には同窓会が欠かせない存在です。1年次には幅広いジャンルの職種に携わっている卒業生に
来校していただき、生徒を交えて白熱した議論を展開してもらいます。2年次には同窓会にお願いの、生徒たちが企業・事業所を訪問し
様々な分野の最前線で活躍する先輩の姿を見たり、様々な話を伺ったりしながら働くことの意義を考える機会を設けても
らっています。

創立125周年を機に、同窓会やPTAの協力と、本校同窓会奨学財団の支援をいただき、平成30年から、選抜された10名の生徒を10日間のニューヨーク研修に派遣しています。昨年度はボストン研修となりました。ホームステイをしながら、ハーバード大学やマサチューセッツ工科大学の訪問、現地の高校生との交流を通して、国際的視野を広げています。

また、昨年度は野球部が春の選抜甲子園の二十一世紀枠候補として九州地区の代表校に選出されました。数多くの方から暖かい応援の声を寄せていただき、この場を借りてお礼を申し上げます。残念ながら夢は叶いませんでしたが、鶴丸高校への関心の高さと期待の大きさを実感しました。

従来の伝統を受け継ぎつつも、社会の変化に柔軟に対応でき、各分野におけるリーダーとしてふさわしい資質と人格を有する人材を育成することが、鶴丸高校に求められる社会的役割だと認識しています。日々の教育活動に、PTAそして同窓会とタッグを組んで、今後更に進していきます。



中庭のFor Othersの碑
今日も鶴丸生の日を見つめています



令和5年度のボストン研修のSnowden International High Schoolでの一枚